

音楽Ⅰ 表現探究ワークシート

題材：イタリアの光と風を感じて ―『オー・ソレ・ミオ』を読み解く―

1 年 ____ 組 ____ 番 氏名： _____

【第 1 時】 ナポリの風土と 2/4 拍子の出会い

◆ねらい：ナポリの風土と 2/4 拍子のリズムが結びついていることを感じ取り、一番の楽曲構成の中から自分の「イイねポイント」を見つけている。

Q1. ナポリの街の映像や音楽を聴いて、あなたが感じた「光と風のイメージ」を言葉やキーワードで自由に書き出してみよう。

（例：突き抜けるような青空、じりじりとした太陽の熱さ、波のきらめき、開放的で情熱的な人々）

Q2. 一番を聴きながら、あなたの心に一番響いた箇所（イイねポイント）を 1 つ選び、その理由を直感で書いてみよう。

- 私が選んだ「イイねポイント」（歌詞の歌い出しや、メロディの特徴など）：

「 _____ 」

そう感じた理由（直感で OK！）：

【第 2 時】 イタリア語の響きと身体のアプローチ

◆ねらい：一番のイタリア語の母音をハバネラのリズムに乗せて明瞭に発音し、旋律の動きに応じた適切な身体の使い方での「自分らしい響き」を模索している。

Q3. ハバネラの弾むリズムに乗せて歌詞を朗読・歌唱してみて、日本語との「発音やアクセントの違い」について気づいたことをメモしよう。

Q4. 前半（A 部）からサビ（B 部）にかけて旋律が大きく跳躍（ジャンプ）します。高い音を「自分らしい明るい響き」で出すために、身体の使い方や呼吸で試行錯誤したこと（気づき）を書いてみよう。

（例：サビの最高音に向けて、お腹の支えを意識したら喉がラクに開いた、など）

音楽Ⅰ 表現探究ワークシート（第3時）

題材：『オー・ソレ・ミオ』を読み解く

1年（ ）組（ ）番 氏名：（ ）

【第3時】 楽曲の構造（A-B形式）の解剖と母音唱によるアプローチ

◆ねらい：母音唱を通じて子音に邪魔されない滑らかな旋律のつながりと明るい響きのポジションを掴み、A部とB部の対比を歌詞の意味と関連付けて分析して、自分の表現の根拠を導き出す。

Q1. 歌詞の子音をすべて抜き、母音だけ（エ・エ・ア・オ・ア 等）でゆっくり発音、歌唱してから歌詞で歌ってみて感覚的に歌いやすくなったことや、声の響き、メロディのつながりについて気づいたことをメモしよう。

Q2. 楽譜と歌詞を分析し、A部とB部の特徴を音楽要素と結びつけて整理しよう。

A部の歌詞の内容と音楽的特徴を要約して自分なりにどんな表現がしたいか考えてみる

B部の歌詞の内容と音楽的特徴を要約して自分なりにどんな表現がしたいか考えてみる

音楽Ⅰ 表現探究ワークシート（第4時～）

題材：イタリアの太陽と風を感じて

一楽曲構造と歌詞に着目して『オー・ソレ・ミオ』を表現豊かに歌唱しよう

1年（ ）組（ ）番 氏名：（ ）

【第4時】 2つのアプローチの歌い比べと「自分なりの表現プラン」の模索

◆本時の目標：テンポやルバートの異なる演奏の鑑賞、歌い比べを通じて、それらが曲想に与える影響を考慮し、歌詞や構成に最も相応しいと思える自分なりの表現プランを模索する。

Q1. 【2つの演奏の鑑賞と考察】

3大テノールの演奏と、いつも聴いている資料音源を聴き比べ、【速度】【音色】の違いが、歌詞の情景や曲想の印象にどのような変化をもたらすか考察してメモしよう。

Q2. 【歌い試しの体験とグループ対話】

実際に2種類の【速度】で歌ってみて、どのような違いがあったか気づいたことをメモしてみよう

Q3. 【自分なりの表現プランの最終決定】

ここまでの活動を通して、「自分なりの表現方法」を確定させよう！

（テンポ感、どのような音色や歌詞の情景をイメージして歌うか、身体はどう使うか）

・A部のプラン

・B部のプラン